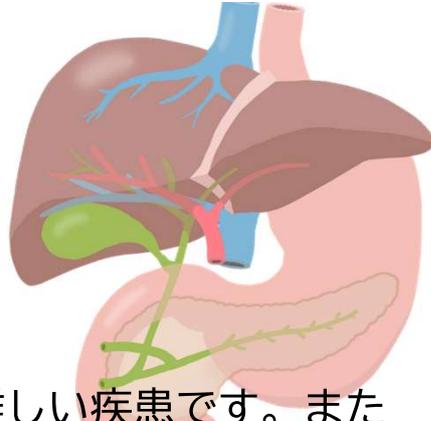


# 膵臓がん 検診のご案内



膵臓がんは自覚症状が出にくく、早期発見が難しい疾患です。また進行が早く、難治性がんの代表格で5年生存率はおよそ10%です。早期に発見し治療を開始することで、予後が大きく改善されることが分かっています。

こんな方はぜひ検診をおすすめします！

糖尿病や膵嚢胞を指摘されたことがある方

肥満の方、喫煙・飲酒をされる方

ご家族にがんと診断されたことのある方

## 検査内容



◆超音波内視鏡

◆MRCP

◆腫瘍マーカー(CA19-9・APOA2)

超音波内視鏡とは、内視鏡の先端に超音波装置が付いた内視鏡です。

胃カメラでは見えない消化管の壁や周囲にある臓器を高精度で観察することができ、**膵臓がんなどの早期発見に有効です。**

## 検査費用

45,100円 (税込)

## 検査日

毎週火曜日(祝祭日、年末年始を除く)

※ 後日、医師の診察と結果説明を行います。

下記に該当する方は、検査を受けることができない場合があります。事前にご相談ください。

- 胃の手術をされた方
- 心臓ペースメーカーが入っている方
- 刺青、アートメイクをされている方
- 血管クリップや金属プレートが入っている方
- 埋め込み型除細動器(ICD)が入っている方
- 閉所恐怖症の方
- 妊娠の可能性のある方